

うみなり

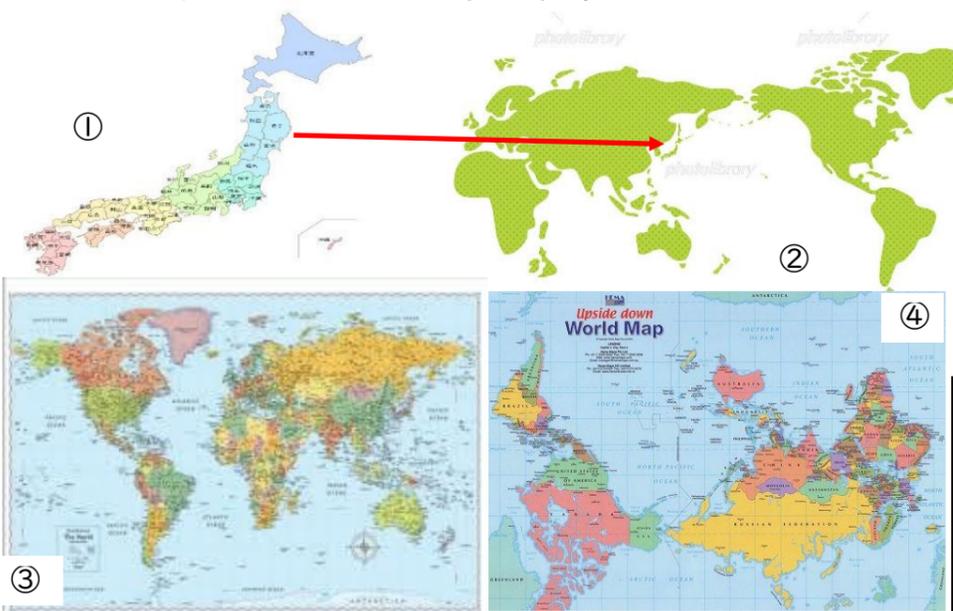


令和3年度 六ヶ所村立第一中学校 学校だより



令和3年12月23日(木)発行 第21号 文責 藤川 俊彦

冬休み 世界のことに興味をもってみよう!!
~明日から24日間の冬休みに入ります~



本日(12月23日:木)行われた2学期
 終業式で以下のようなお話をしました。



12月3日(金)にSDGsの勉強をしました。帰りの会で皆さんが書いてくれた『振り返りシート』全てに目を通しました。ほとんどの人が『楽しかった・SDGsについて知ることができた・自分でできるSDGsに取り組みたい』など書いており、保護者の皆さんが書いたものも含めて全て講師のたかちゃん(赤澤勝崇さん)さんに送りました。たかちゃんさんから「前向きな感想ありがとう」と喜びのメールが届いたことをお知らせします。



今日は4つの地図を見せます。①②の地図はよく見る地図ですが、③④の地図はあまり目にしたことがないと思います。

①②の地図は日本で発売されている地図です。当然見やすいように日本が地図の中央になるように描かれています。③はアフリカで販売されている一般的な地図であり、④はオーストラリアで販売されている地図です。③④で日本がどこにあるか分かりますか? 私たちは当然のように日本の地形を①のように覚えています。オーストラリアの人は、北海道と沖縄が逆になった地形で日本のことを

覚えているかもしれません。つまり、私たち日本人が当たり前と
 思っていることが、世界では違うこともあるのです。

SDGs学習会の最後でたかちゃんさんから、「世界の
 中には皆さんと同じ年齢で、働かせられ学校に行けなかったり、
 兵士にされている人がいること。知らない相手と無理やり結婚さ
 せられている人や食べる物がなくて亡くなっている人が
 いること。また、地球温暖化により水没している国が
 あることやプラスチックによる海洋汚染で瀕死(ひんし)
 状態の魚や動物たちがいる」などの話を聞きました。

明日から24日間の冬休みになります。自分の自由な
 時間にちょっとだけでも世界に目を向けてみてください。
 日本を含めた世界の国や環境がどうなっているのか? どんなこと
 が問題になっているのか? 自分でできることは何か? 皆さんの
 将来・世界の将来のために考えてみてくれればと思います。
 楽しい冬休みを

郷土館で六ヶ所村の事を学びました!

12月14日(火)~16日(木)の3・4校時を使い、
 「ふるさと歴史体験学習」を各学年で実施しました。
 当日は村郷土館の全面的なバックアップを得て、子ども達
 は①縄文体験(土偶作り・火起こし)②昔の暮らし
 体験(南部せんべい手焼き)③郷土館見学 から
 自分で興味のあるものをひとつ選び体験しました。

縄文体験では、縄文人が作ったとされる遮光器土偶
 (しゃこうきどぐう)を実際に作りました。オリジナルな模
 様を付けることで、世界で一つだけの土偶が完成
 しました。また、火起こし体験ではまいぎり式
 火起こし器を使い火種を作り麻綿で火にしました。

南部せんべい作りでは、小麦粉と混合水(塩)・水を混ぜ
 合わせた「タネ」を作り、鉄製の焼き型で
 こんがり or しっとり(?)焼き上げました。
 郷土館見学は、郷土館の施設を隈(くま)
 なく見学。普段一般の人は立ち入り禁止の
 マル秘場所にも特別に入れてもらえました。

今回の体験によって私たちが住む六ヶ所村の歴史や昔の人の
 生活に少しでも興味をもってくれればと思っています。

国際化社会と言われて久しく、外国語や外国の文化・風習
 を知ることも大切ですが、まずは自分の住む地域のことや青
 森県・日本のことを知ることが国際化の第一歩
 だと思います。興味がある人はお休みの日に
 郷土館に行ってみたり、村の図書館で六ヶ所の
 ことについて調べてみてはどうでしょうか?



【お知らせ】左のマークが付いている記事は学校HPの「子どもたちの様子(保護者用)」と連動しています。どうぞ学校HPもご覧ください!

行事予定

- | | |
|----------|----------------|
| 1月11日(火) | 1・2年生出校日 9:15~ |
| 1月13日(木) | 3年生出校日 9:15~ |
| 1月17日(月) | 3学期始業式、全校実力テスト |
| 1月18日(火) | 生徒朝会 |
| 1月20日(木) | 委員会活動 |
| 1月25日(火) | 生徒朝会 |
| 1月28日(金) | 避難訓練 |

※全ての行事は、今後の校内や地域・県内の新型コロナウイルス感染状況によっては、延期や中止もあります。



つぶやき

今年2月にあった大寒波の早朝、兄から「車が雪にハマったヘルプ!」の電話があり出勤。4号線を野辺地町方面に進み救出現場へ向かいますが、道路は凄まじく渋滞し車は全然進みません。40分ほど経ったころ「助けてもらって脱出できたから来なくていいよ!」の連絡。「今からなら職員朝会に間に合うかも」と思い道路でUターンしたところ今度は自分の車がハマる始末。ミイラ取りがミイラになるとはこのことか。一人ではいかんともしがたく、道路の大渋滞を招いている罪悪感と闘いながら民家からお借りしたスコップでタイヤ周りを掘るもどうにもならず。「もはやJAFか?」と思っていた時に、自衛隊の車両が通りかかり脱出に成功。自衛隊の皆さんに感謝するとともに共に、それからはハマっている車を見かけたら必ず助けることにしました。

六ヶ所も大雪になった日曜日、用事を終えて校門に入った所で車がハマってしまった(泣)住宅からスコップを持ってきて除雪すること30分。隣に住む教頭先生が戻ってきて、嫁さんを入れて3人で車を押すと何とか脱出に成功。しかし、今度は教頭先生の車がハマリ...

翌日の職員朝会で「もし車がハマった時は一人で何とかしようとせず、みんなに教えてください!助けに行きますから!また、ハマっている車を見たら助けてあげましょう。『ハマった時はお互い様』の精神で!」と話しました。皆様もこの冬どうぞご安全に!

